

「通いの場」通信



Vol.20

令和3年1月13日発行

新型コロナウイルスの影響で、市内で実施しているサロン活動も、開催方法の検討や内容の変更、一時的な休止など、それぞれが不安や悩みを抱えています。地域では人が集まる機会も減り、今こそ周りの情報が欲しい時なのに、情報を得る機会がないという声上がるようになっていました。そこで、**今だからこそ「必要な情報」「欲しい情報」を共有するために、**地区ごとに感染対策を実施しながら、ふれあいサロン交流会を開催しました。

令和2年度ふれあいサロン交流会の内容紹介！

倉敷・水島・児島・玉島・真備地区で開催しました！

※船穂地区は、感染症拡大のため開催を延期しました。

1 コロナに負けない！ ための感染対策



付箋で意見を出し合う(児島会場)



マスク・フェイスシールドを着用しての意見交換(玉島会場)



テーブルを使わずに距離を保つ(倉敷会場)

2 コロナに負けない！ ための情報提供



薬剤師会からの「コロナに負けない！集うためのポイント伝授」

サロンにも伺いますよ！



講師派遣
やってます！

社会福祉事業団からの介護予防事業のお知らせ



市から衛生用品購入助成の情報提供



3 コロナに負けない！ ためのアイデア交換



実践発表



情報交換

サロン同士のつながりも大事だね！



つながる回覧様式・マスク作りの材料配布



作品展示

参加者の声

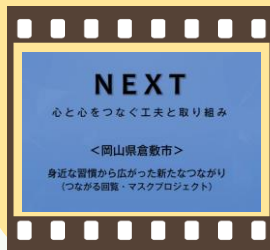
- ・コロナでこれまで体操をしていた会場が使えなくなったけど、屋外を歩くウォーキンググループを作って健康づくりを行っています。
- ・サロンメンバーで参加を控えてる高齢者が気になるのから、メッセージを書いた手紙や情報などを届けてつながりを保っています。
- ・これまでやっていた内容を変えて、サロンを応援してくれる専門職を呼んで勉強会を行いました。地域のスポーツ推進員さんは土日でも来てくれました！
- ・うちは人数が多いから、密を避けるために3グループに分けてやっているよ。

※3月13日に開催予定の『支え合いのまちづくり地区フォーラム』の情報を裏面に掲載しています！

NEWS

倉敷市の取り組みが全国で紹介されました！

「コロナと共生する暮らしのなかで、何ができるか」
このたび、公益財団法人さわやか福祉財団が作成するコロナ禍でもつながりを切らない取組の動画事例集『NEXT～心と心をつなぐ工夫と取り組み～』の動画第5弾として倉敷市の取り組みが紹介されました。関心のある方は、下記のQRコードや倉敷市社会福祉協議会のホームページからも動画を視聴できます。



こちらのQRコードから視聴可能です。

募集中!

支え合いのまちづくり 地区フォーラムを開催します

わがまち版の
地域共生社会を考える

さんかくは えん 縁 になる
(参画) 支援? 関係? 連携?

3月13日(土) 10:30~12:00 (開場10:00)

地区	会場	定員
倉敷	くらしき健康福祉プラザ 5階 プラザホール	100名
水島	ライフパークくらしき 1階 視聴覚室	50名
児島	郷内公民館 大会議室	50名
玉島	玉島市民交流センター 2階 第2会議室	50名

第一部 導入・講演 「支えあいの地域づくりの推進～地域共生社会の実現に向けて～」

講師：財務省 主税局総務課調査課 企画官
前 厚生労働省 社会・援護局地域福祉課
生活困窮者自立支援室・地域共生社会推進室 室長 吉田 昌司 氏

第二部 実践発表 (共生社会実現に向けた取り組みの報告)

【お申込み方法】 電話もしくはFAX・メールでお申し込み下さい。 **オンライン参加も可能**
(FAXの場合は裏面参照) ※定員になり次第締め切り
参加申し込み・お問い合わせ
社会福祉法人 倉敷市社会福祉協議会 地域福祉課
TEL: 086-434-3301 FAX: 086-434-3357
E-mail: tiikifukushi@kurashikisyakyo.or.jp
ZOOMを使ったオンラインでの参加者も募集します。
ご希望の方は、メールアドレスと一緒に申し込みください。